

人口と世帯数

55年4月1日現在

総人口 13,875 人

男 6,902 人

女 6,973 人

世帯数 3,155 戸

広報

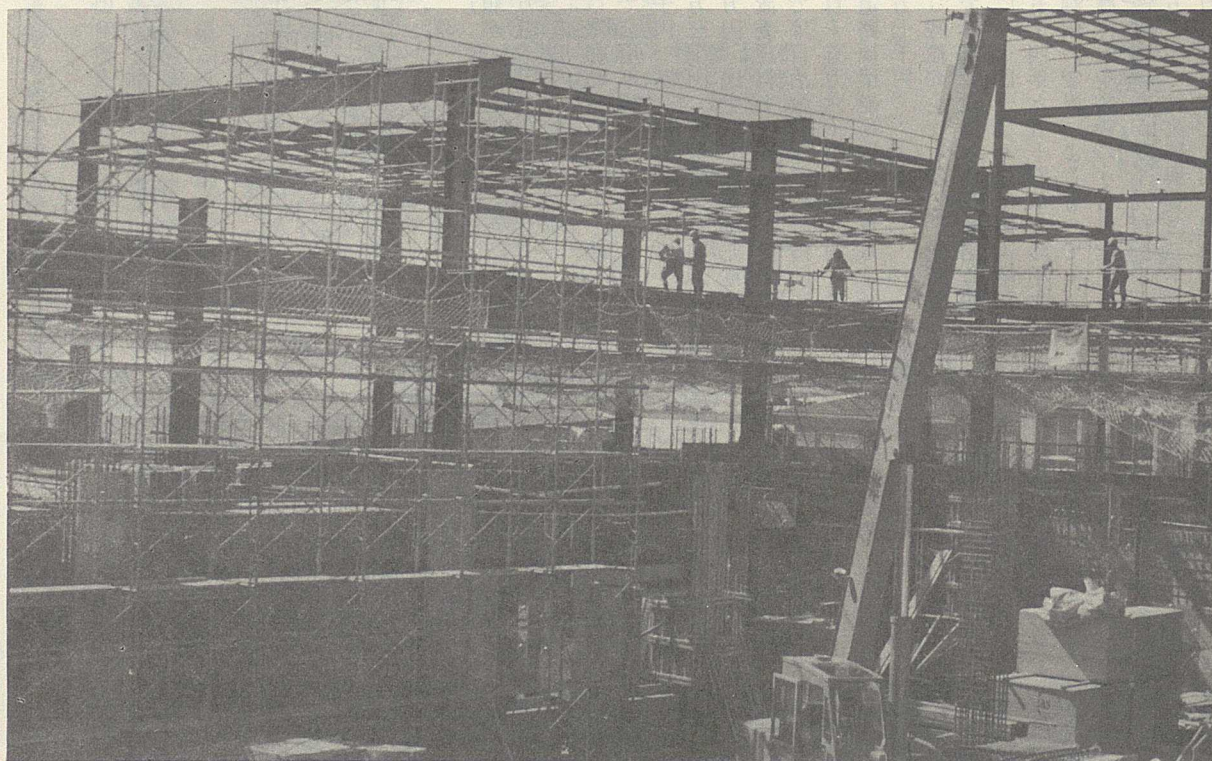


たまぐり

第237号

昭和55年4月15日

(毎月1回発行)



ことしの9月完成めざして、新庁舎の工事が急ピッチですめられています。昨年からの継続事業として行われているわけですが、完成後は町の大きな飛躍の拠点として、町民の皆さんへのサービスとふれあいの場としてご利用いただくことになります。

工事すすむ 新庁舎

昭和55年度予算案などを可決	2
55年度の事業はじめに	3
80年代の町づくりへスタート	4~7
庁内人事異動	8
関心の高い健康づくり	9
子供たちはいま何を考え、望んでいるか	10・11
イチゴの連作障害に取りくむ	12
商工会だより	13
おしらせ	14・15
くらしの豆知識・出産・死亡	16

主
な
内
容

55年度
予算特集号

'80/4月号

昭和55年度予算案などを可決

昭和五十五年度の町予算を決めることし最初の定例議会が、三月八日から十四日までの七日間（九日と十日は休会）にわたり開かれました。新年度予算案など十議案が原案どおり可決された外、町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙が行われました。議案の内容は次のとおりです。

▼町固定資産評価審査委員会委員の選任
任期満了にともなう固定資産評価審査委員会委員に、関口憲一さん（浜）が選任されました。

額が二十七億七千六百二十九万五千円となりました。

▼指定金融機関の指定
町の公金の収納及び支払の事務を取り扱わせる金融機関に「株式会社常陽銀行」が指定となりました。

▼町簡易水道給水条例の一部を改正
町簡易水道の給水料金が昭和五十五年四月一日より表(1)のように改められました。（）は改正前の料金です。

▼昭和五十四年度町一般会計予算の補正
既定の一般会計予算の総額から歳入歳出それぞれ六千九百七十八万四千円を減額し総額が二千七百七十七万七千七百七十九円となりました。

○増額の主なもの……総務費で公用車購入二百九十七万八千円、基金積立金二百六十五万三千円、町税還付金四十三万円。民生費で保育所児童措置委託料七十四万四千円。商工費では自治金融保証料の補助に百十五万六千円、土木費では道路橋梁総務費に三百八十一万七千円。

○減額の主なもの……総務費では庁舎建設費の工事請負費に一千四十二万三千円（昭和五十四年と五十五年度の年次割額の変更にによるものです）。農林水産業費のうち農業構造改善事業費が一千九百五十万五千円、林業振興費に二千六百九十八万七千円、農道新設

改良に一千七百九万五千円などです。

総額では六千九百七十八万四千円の減額となりました。

▼昭和五十四年度町国民健康保険事業特別会計の補正

既定の予算額に歳入歳出それぞれ三十四万四千円を追加し、予算総額は五億六千二百三十一万八千円となりました。その主なものは、昭和五十三年度療養給付費国庫負担金精算返還金二十五万二千円。

▼昭和五十四年度町土地改良事業特別会計の補正

既定の予算額から歳入歳出それぞれ三千五百万円を減額し、総額が四十八万八千円となりました。減額したのは沖洲地区の事業を実施しなかったためです。

▼昭和五十五年度町一般会計

○体に合ったものを
自転車自身が自分の体に合っているかどうかを見定める目安は、①サドルにまたがったときに両足が地面につき、②しかもハンドルを握ると、上体が軽く前に傾くこと。

交通安全に
自転車の
乗り方

○日ごろの点検整備を
ブレーキが正常に働くか、反射器が汚れていないか、ベルは鳴るか、ライトはつくかなど日ごろの点検を怠らないようにしましょう。

とくにブレーキとライトの故障は事故につながるが多いので、入念に整備しましょう。

○一時停止で安全を確認
自転車は小回りがきくせい



五十五年度の事業はじめに

町長 坂本 常 蔵



若草もえる春四月、町民のみなさまには、ご健勝にて毎日をおすごしのことと存じます。

さて、四月は役場にとつては仕事始めの月にあたりますので、ことしの町政運営について申し上げ、ご理解ご協力をお願い致します。

ことしは、ぞくに八〇年代のはじめの年といわれておりますが、「八〇年代がどんな年代になるか」ということについては、テレビや新聞などではいろいろな人達からさま

ざまな予測が発表されておりますので、各人が各様に受けとめ自分なりの判断をしておられるものと思います。

私は、八〇年代を次のようにとらえて、ことしの町政運営の基本とした諸施策を組みこんだ予算と共に議会に提案し、議決をいただきました。

第一点として、経済的な面においては「エネルギー（石油）問題、国際的経済情勢などから見て予測が困難な時代となるが、大きな流れの中では減速的経済成長は続くだろう」ということ。

第二点とし、国の財政が「赤字国債発行による借金財政から、健全財政確立に向けて切り換えがおこなわれました

ので、これからは町の財政もこの影響を受けて厳しい財政運営がもたらされるだろう」ということ。

第三点として、「町民の町政に対する期待が、あらゆる分野にわたる量的にも質的にも行政需要が増大し、施策の選択にはこれまで以上に厳しい対処が要求されるだろう」ということです。

玉造町においては、これまで「明るく住みよい郷土の建設」「繁栄をもたらす産業の振興」「知性と健康に満ちた町民の育成」を三本の柱として「明るく豊かな町民生活の実現」をめざして各種の施策を展開してまいりましたが、皆さまのご協力により、それぞれの期待効果を見るにいた

り、近隣町村にはこり得る施設の整備と施策効果が実現されております。

このような成果を見るにいたった行政運営の基本が「玉造町振興計画」にあったことについては皆さまがよくご存じのとおりであります。

八〇年代は地方の時代」といわれ、これからはより一層長期見とおしに立った行政運営が求められる時代となりました。これらの情勢をふまえて、ことしは「第二次玉造町振興計画」を樹立する年とし、新しい時代にふさわしい計画策定に向けて鋭意努力し、「玉造町民のしあわせの為には何をなすべきか」を基本とした総合計画を樹立したいと存じます。

本年度の施策については、四ページ以降にくわしく掲載いたしました。その基本は①町民の健康を守り、安全を確保し、明るい生活を築くこと。

②農業、商業、工業など産業の基盤を整備すること。

成すると共に、地域文化の向上につとめること。

なお、役場の新庁舎建築につきましては、前年度から工事をすすめることし九月に完成の予定であります。八〇年代の幕あけの年に町政の拠点として新庁舎が完成することは、非常に意義深いものがあります。

私は、皆さまの期待に応えて、職員とともに研さんを積み、新庁舎にふさわしい町民福祉と行政サービスがきます様努力いたしたいと存じます。以上、昭和五十五年度の事業を始めるにあたって所心の一端を申し上げましたが、この執行にあたりましては町民の皆さまのご理解ご協力が何より大切なものと存じますので、本年度も変らぬご援助、ご叱声を賜りますようお願い申し上げます。

表(1) 専用給水装置

区 分	基本料金(1ヶ月につき)		超過料金
	水 量	料 金	1立方メートルにつき
一般用	10立方メートル	700円(500円)	70円(40円)
団体用	20立方メートル	700円(500円)	45円(25円)
営業用	10立方メートル	700円(500円)	70円(40円)

共同給水装置(一世帯につき)

基本料金(1ヶ月につき)		超 過 料 金
水 量	料 金	1立方メートルにつき
10立方メートル	600円(400円)	70円(40円)

メーター使用料

口 径(インチ)	13以下	16以下	20以下	25以下
1ヶ月につき	50円(30円)	70円(40円)	80円(50円)	100円(60円)
口 径(インチ)	30以下	40以下	50以下	100以下
1ヶ月につき	120円(70円)	170円(100円)	460円(270円)	900円(500円)

予算(くわしくは四六ページ)
▼昭和五十五年度町国民健康保険事業特別会計予算
▼昭和五十五年度町簡易水道事業特別会計予算
▼昭和五十五年度町土地改良事業特別会計予算
(それぞれくわしくは七ページに)

▼町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙が行われ、次の方々が当選しました(敬称略)。
(選挙管理委員会委員に) 理崎正己、田沢 英、若泉 富蔵、笹目吉男
(選挙管理委員会補充員に) 小野瀬 司、貝塚隆利、茂木彦宗、梅原久宗

か、曲がり角などでも一時停止を怠りがちですが、狭い路地などからの急な飛び出しが一番危険です。

○自転車横断帯を利用しよう
交差点には自転車専用の横断帯が設けられています。横断帯が近くにあるときは、必ず利用しましょう。

この
予
算

80年代の町づく

『第2次振興計画』も

▼農業の振興
―ほ場整備事業― 梶無地区は、五十四年度に主な工事が完了し、ことは附帯する工事を実施します。
南部地区は、これまでに二百二十haの面工事が完了し、ことは新宿谷四十haを実施する予定で全面積の約六割五分が完成する予定です。
立花地区については、新規採たくに持ちこみ事業を開始できるようにがんばります。
沖洲地区は特別会計になっていますが、今年はずび着工に持ちこみ国の予算を流すこ

とがないようにしたいと思ひます。
―第二次構造改善事業― 梶無地区で「野菜集出荷貯蔵施設」を一棟たてます。
―自立農家育成対策― 近代化事業の推進、農家（自立指定）に対し事業資金の利子補給など、幅広い対策を推進します。
―畜産振興対策― 昨年引き続き、優良牛の種牝牛を三頭導入し、乳牛の品種改良を促進します。
このほか、畜産環境を整備したり家畜ふん尿の有効利用

も積極的に進めます。
―地域農政特別対策事業― 立花地区で進めているこの事業は、今年は、推進活動を実施に移す年となり、整備事業として集施設（営農研修センター）を羽生と浜に、機械施設整備をして農用トラクタ―六台、格納庫六棟を整備します。
なお、水田利用再編対策については、国の方針によりことしの転作目標面積は百五十haですが、再編対策の条件整備として暗きょ排水や機械導入の補助を行ないます。
―農作物病害虫防除対策― ことしも空中散布を七月と八月の二回実施します。このほか、良質米の生産のため、イネシンガレセンチュウ防除の薬剤を米作農家に無料配布しました。

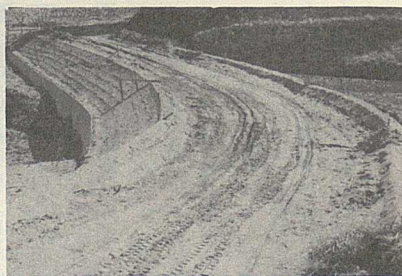
▼商業の振興
―金融円滑化対策― 商工業の振興のためには資金対策がきわめて重要なので自治金融制度による金融のあつせんと保償料の全額補助の制度が昨年確立したことに伴ない、ことしも引き続き、商工会と共に、この制度の有効な活用を図ります。

農業、商業、工業の

基盤を整備する

―産業の振興―

きり及び独居老人に対する福祉手当の支給、さらには、老人の健康を守るための健康検査や健康管理を推進します。
▼生活環境整備事業
―道路の整備― 農村総合整備モデル事業として、加茂―里など五路線二千八百haの改良舗装、道路整備事業で泉地内沖洲地内で九百四十ha起債事業として現原地区の芹沢地内など七路線三千九百二十八haの改良舗装を計画しています。
―排水路の整備― 農村総合整備モデル事業で集落排水整備を新宿など六ヶ所で一、千五百ha実施します。
なお、高須―浜間の梶無川の架橋工事はことし完成の予定です。



道路の整備も行います(写真、西小通学路)

―農道整備事業― 島名木地内一千haと、猿取地内三百五十haの農道を整備します。
―ため池整備事業― 油田池外三カ所の取水口と堤塘の改修工事を行ないます。
―地域商業振興対策― 地元購買力の吸収力が年々弱まっている現状のなかで、町の商業の振興を研究することは緊急の課題といえます。
ことしは、商工会と共に、研究会、懇談会などを数多く実施し、振興対策の確立に努力します。
―工業振興対策― 上山工業団地は、五月着工の予定で、進出企業の話も出ており、明るい見とおしがついてきました。
ことしは工場誘導を積極的

りへスタート

策定

ことしの主な施策

―三つの柱を基本に―

一般会計

「明るく住みよい町づくり」「産業の振興」、「知性と健康に満ちた人づくり」の三つの柱を中心に各種の施策を行っていきます。その概要につきましては次にご紹介してあるように、皆さまの生活の福祉と文化の向上、さらに新しい町づくり目ざした基盤整備等に重点が置かれています。

健康と安全と福祉と

―明るく住みよい町づくり―

▼保健予防対策
予防接種、循環器やがんなど各種の検診を行い町民の皆め全二十三地区で住民を対象さんの健康管理につとめます。に健康についての勉強会とし

て「地域健康教室」を開くほか、国保被保険者を対象とした教室も予定しています。
▼環境衛生対策
霞ヶ浦の水質浄化のために、粉石けんの使用運動を推進し講習会等を開きます。生活環境を守るために、ごみの収集処理の徹底をはかり蚊とハエのない町づくりをめざします。

▼安全確保対策
こどもの遊び場を確保して交通禍からこどもを守るため児童公園三ヶ所をつくらます。交通量の増大に伴う安全対策として、交通安全施策の充

▼福祉対策
―児童福祉― 昨日からはじめた赤ちゃんの「誕生証書」の交付は、ことしも続けます。保育のために手が足りない児童のための「保育所」については該当児の保育に万全を期すよう努力します。
―老人福祉対策― 医療の無料化、家庭奉仕員、愛の定期便などのほか、敬老年金、ねた

実と、安全意識の高揚につとめます。
又消防体制についても、広域消防との連携を密にして消防組織の連携い・業務の充実を図ります。

★主な建設事業★

(1,000万円以上)

事業名	予算額
庁舎建設事業	3億6809万3千円
庁舎整備事業	4000万円
ため池整備事業	4000万円
地域農政特別対策事業	1933万2千円
農村総合整備事業	1億3671万8千円
農道新設改良事業	5234万円
農業構造改善事業	2387万6千円
道路整備事業	2億8046万1千円
図書館建設事業	1億4460万7千円

青少年の健全育成と

文化の向上

▼青少年健全育成対策
青少年の健全育成のために、家庭と学校と社会が一体となって「地域のこどもを育てる」という心がまえが大切です。

このため、学校においては教職員の自主的研修を実施するとともに、学力の向上や校外生活指導を実施し、家庭や地域としては、昨年発足した「青少年育成町民会議」を母体として、各種の運動や、対策を実施することによって全町一丸となった育成活動を行っています。

▼幼稚園建設事業
現原幼稚園の実施設計を行います。
規模は鉄筋コンクリート造り平家建て二百三十一平方メートルの予定です。

▼社会教育の充実
中央公民館において行われる各種の学級や教室等は、町民のみなさんの価値感の多様

化に伴ない、ますます盛んになっております。ことしもみなさんの要望をとり入れた催しをたくさん実施します。

▼図書館建設事業
町に図書館がほしいと言う

八〇年代幕あけの事業

庁舎建設と振興計画

▼庁舎建設事業
昨年着工した新庁舎の建設は順調に工事が進んでおります。完成は九月の予定ですが、ことしは、この完成にともない、車庫や門、敷地などの整備も実施します。

▼第二次振興計画の策定
町政の基本的な方向を示した長期総合計画として実施してきた「玉造町振興計画」が終了したことにもない、今年度は、新たに「第二次玉造町振興計画」の策定をおこない

声は、関係者の間からの要望として出ておりましたが、ことしは、この要望を実現することができそうです。
生涯教育が強調されている今日の社会において、町に図書館ができることは、非常に意義が深いものと信じます。

ます。この計画は社会の進展にともない町の将来のすがたを各方面からとらえて、将来象を把握し、その中で行政が何をなすべきかを計画するものです。

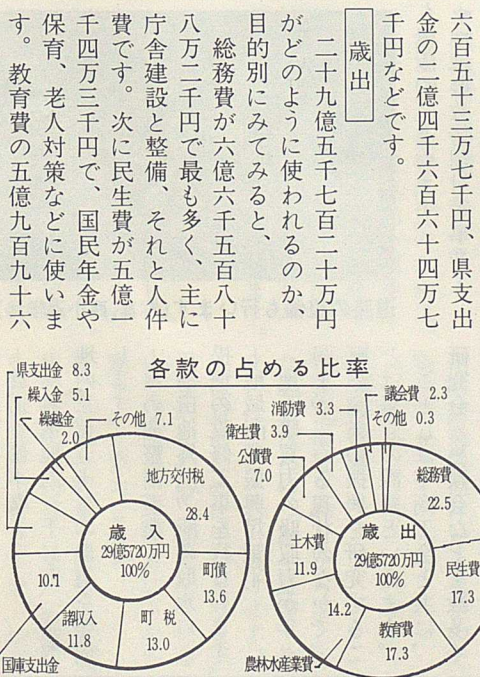
こうしてつくられる計画は新しい町づくりの基本となるもので、基本構想、基本計画、実施計画からなり、実施計画は、毎年ローリング方式により実績確認と計画づくりが繰り返されます。

目的別にみた一般会計

――二十九億六千万円のなかみ――

蔵入
町独自の自主財源は十億四千九百九十六万六千円で全体に占める割合は三五・五割。このうち町税を三億八千四百六万五千円見込んでいます。この外、繰入金、繰越金、諸収入、財産収入などがあります。

国や県からの依存財源は十九億七百二十三万四千円で、全体の六四・五割。主なものは、地方交付税の八億四千二十万、町債の四億三百二十万、国庫支出金の三億一千六百五十三万七千、県支出金の二億四千六百六十四万七千円などです。



特別会計

国民健康保険

ことしの国民健康保険の予算は昨年度より約六千万円増えて、総額で六億一千八百七十九万九千円となりました。

予算の歳入面では国庫支出金が最も多く、全体の五四割を占めています。残りは、その他の諸収入と町民の皆さんからの国民健康保険税ですが、そのうち保険税は三九割を見込んで計上してあります。

簡易水道事業

簡易水道事業は、昨年度に手賀地区水道の一部地区（鳥名木・下の池）の給水補強工事が完了したことにより全町が給水地域となり、普及率も八五割となっています。

このため今年度は、新規家庭の給水工事と土地改良など

による水道管の布設替工事が主で、前年度と比べ簡易水道事業費が大幅に減り、歳入歳出総額で約七千万円の減となっています。

ことしは、さらに普及率をたかめるよう努力し、全町民に清潔な水を給水し、健康で明るい町づくりの推進をはかっています。

土地改良事業

土地改良事業（沖洲地区）は、今年度として換地業務と機场上家工事を主に行います。予算総額は二千四十八万円で、歳入は、県支出金が一千百万、受益者の賦課金九百万、一般会計からの繰入金四十八万円となっています。

特別会計予算

国民健康保険予算	6億1879万9千円
＜歳入＞	
国民健康保険税	2億3902万1千円
国庫支出金	3億3325万6千円
繰越金	4060万円
財産収入	277万2千円
諸収入	224万3千円
県支出金	90万円
使用料及び手数料	7千円
＜歳出＞	
保険給付費	5億7752万7千円
総務費	3638万円
諸支出金	287万2千円
保健施設費	102万円
予備費	100万円
簡易水道事業予算	8858万4千円
＜歳入＞	
使用料及び手数料	4639万4千円
繰入金	3046万5千円
分担金及び負担金	750万円
繰越金	400万円
諸収入	22万5千円
＜歳出＞	
総務費	4114万5千円
公債費	3861万9千円
簡易水道事業費	782万円
予備費	100万円
土地改良事業予算	2048万円
＜歳入＞	
県支出金	1100万円
賦課金	900万円
繰入金	48万円
＜歳出＞	
事業費	2048万円

庁内人事異動

今回の昇勲は十四名の小規模にとどまり、保健課長に五十嵐康雄前給食セクター所長が、給食セクター所長には石橋静男前水道係長がそれぞれ昇進しました。

○建設課工務係長に 中田邦

静男（水道係長）

○生活環境課水道係長に 今

井由也（町民課）

○建設課管理係長に 細谷節

夫（工務係長）

○建設課工務係長に 中田邦

▼異動及び昇格

○町民課長に	稲葉ヤイ（税務課長）	○農薬委員会事務局に	閑静
○税務課長に	奥村水男（保健課長）	○企画商工課に	埴日出男（生活環境課）
○保健課長に	五十嵐康雄（給食センター所長）	○税務課に	井川律子（企画商工課）
○給食センター所長に	石橋	○議会事務局に	大久保和代

誓いのことばを述べる女生徒



れに答えて生徒の代表八意見発表を行い、最後に全員が壇上にあがり「志ゆるんだ気持ちのしめ直し」(飯島美香さん)「吾道吾拓」(関真二君)「人生完走明日へ向って全力投球」(八木保二君)など自分の誓いの言葉を述べ自覚を強めました。

立志式は、男子が成人したことを示すために行われた昔の元服の儀式にならったもので、県内の中学校では盛んに行われており、玉造中でも今回初めて立志式を行いました。

今後は、入学式・卒業式と並ぶ、三大式典の一つにしたいとのことでした。

循環器検診に六千人

目立つ高血圧

七百五十三人が二次受診

最近、とくに働き盛りの年代から若い年代に脳卒中や心臓

病、糖尿病などの“成人病”が増えていると言われています。どちらかに異常が認められた

二次検査では、心電図・血糖負荷・眼底検査・肝機能などさらにくわしい検査が行われました。その結果、治療が必要な人八十四名、要注意の人三十三名、要観察の人百七十名で、今回異常が認められなかった人は四百六十六名でした(左図)。症状として多かったのは高血圧で、異常の

認められた人の八〇%を占めています。

成人病を予防するには「十八歳になつた時から検診を毎年必ず受けることが習慣づけることが大事で、血圧測定を受けることだけでも心がけてほしい」(森作保健婦)と話してい

Category	Percentage
異常なし	62%
要観察	23%
要治療	11%
要注意	4%

七百五十三人が、二次検診を受けました。

多い高血圧

三歳児検診も

受診率は一〇〇%

三歳児検診が、三月十九
二十一日、二十四日の三日間母
子健康センターで行われ、対
象者百十四人全員が受診し前
回に引きつづき今回も受診率
は一〇〇%でした。受診率一
〇〇%は県内でも当町だけと
のことで、センターでは「大

変うれしいことです」と語っています。

検診の結果は、受診児の九八％が標準体格以上で前回（昨年の九月実施）の八七％より増え、さらに知能面でも年々上回ってきているということです。なかでも今回の検査で目立ったのは虫歯のない子が急増し、全体の六五％（前回は五〇％）が治療済みも含めて虫歯ゼロでした。

まず健康センターでは今後とも
検診で受診者の健康状態をチ
ェックしながら、それぞれに
適した日常生活での食事なり
運動方法などをきめこまかに
指導していきたいということです。

変うれしいことです」と語っています。

検査の結果は、受診児の九八%が標準体格以上で前回（昨年の九月実施）の八七%より増え、さらに知能面でも年々上回ってきているということです。なかでも今回の検査で目立ったのは虫歯のない子が急増し、全体の六五%（前回は五〇%）が治療済みも含めて虫歯ゼロでした。

玉造中て立志式

二十一日に玉造中学校で行われました。

参加したのは中学二年生百五十六名全員で、中学校と町青少年育成町民会議が共催となり、体育館に生徒の父兄も多数つめかけました。

式典は午前十時に始まり渡辺校長は「自分の自覚をしつかりと持ち、将来への目標を定め中学生として努力精進し人間錬成につとめてほしい」とあいさつし、生徒たちをはげましました。

それに答えて生徒の代表八名が意見発表を行い、最後に生徒全員が壇上にあがり「志立てゆるんだ気持ちのしめ直し」（飯島美香さん）「吾道吾拓」（関真二君）「人生完走明日へ向って全力投球」（八木保二君）など自分の誓いの言葉を述べ、自覚を強めました。

立志式は、男子が成人したことを示すために行われた昔の元服の儀式にならったもので、県内の中学校では盛んに行われており、玉造中でも今回初めて立志式を行いました。

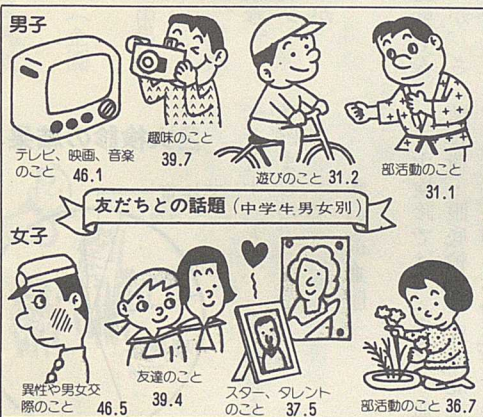
今後は、入学式・卒業式と並ぶ、三大式典の一つにしたいとのことです。

いま、何を考え、望んでいるか

友だちと人間関係

話題

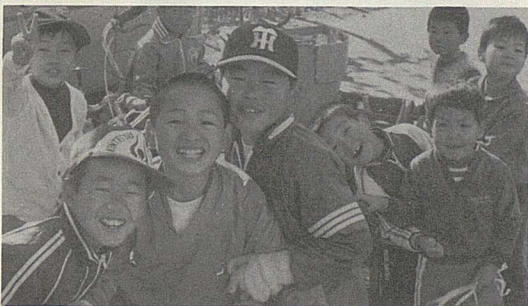
余暇(男子)と他人のこと(女子)がトップ
全体的な傾向として、男子は「余暇」に関する話題が大きなウェートを占めるのに対し女子の場合は、「他人」についてのおしゃべりが多いのが特徴。



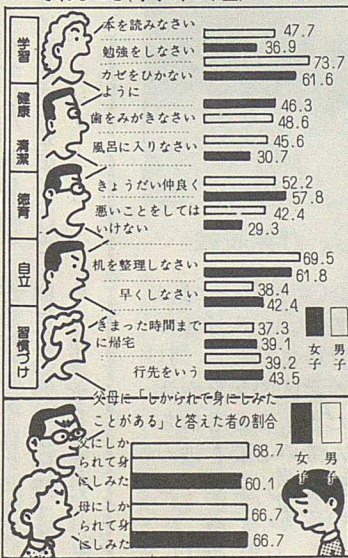
3肢選択 上位4番まで(%)

目で見える「こども白書」

新学期に入り、子供たちにとっては入学・進級に胸おどらせている季節です。ところで、子供たちはいま何を考え、どんな遊びをし、どのような将来の夢を描いて日常生活を送っているのでしょうか。54年版「青少年白書」から「現代の子供像」を浮き彫りにしました。皆さんのご家庭でも参考にして役立ててください。



しつけに関することでよく注意されること(小学5、6年生) 単位%

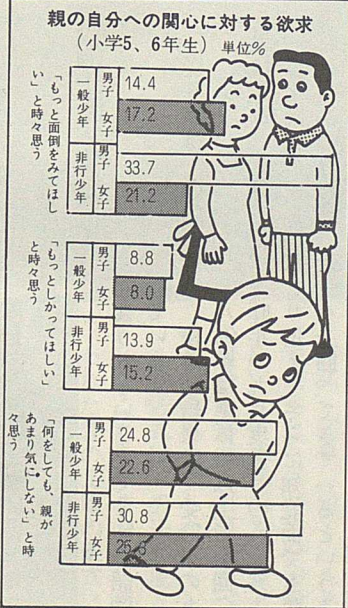


六割以上が「しかられて身にしみた」
子供は、親のしつけによって家庭や社会のきまりを身につけていく。六、七割が親に「しかられて」身にしみたと率直に反省している。

家庭

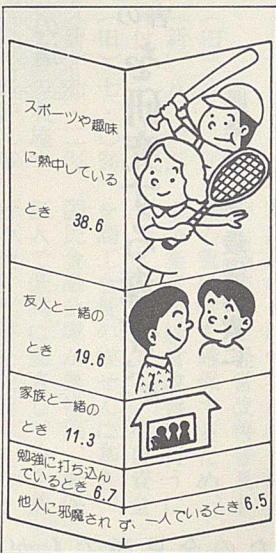
親との触れ合い

小学生では、親がもっと自分に関心を持って欲しいとする者は少ないが、中学生では親の関心の薄さを感じる者の割合が二〇%を超える。



ものの見方と将来への希望

生きがいを感じる時(中学生) 上位5番まで(%)



中学生では約六割近くが生きがいを感じている。男子は「スポーツや趣味」のウェートが高く、女子は「友人・家族・好きな異性」など、人との触れ合いに生きがいを感じる割合が男子より多い。

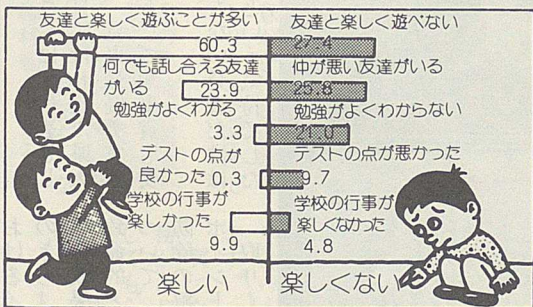
生きがいを感じる……六割

子供たちは

学校生活

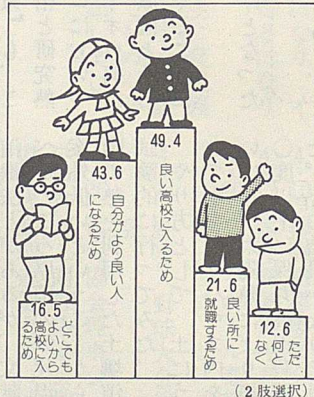
楽しさは友人関係に

小・中学生とも、友だちとの交際に学校生活の楽しさを感じている者が多い。



学習

勉強の目的(中学生全体) 単位%



勉強の目的
高学年になるにつれて「自分が良い人になるため」が減り、半面、進学・受験を勉強の目的にする者が増えている。また、「ただなんとなく」といった目的を持たない者も増加している。

勉強の目的

小遣い
男子の方が幾分多い

月額で小学生は千円以下、中学生が千円〜三千円が「平均値」で、男子の方が女子に比べて幾分多い傾向がみられる。使いみちは、小学生が「食べ物」「マンガ」「貯金」がめだつ。中学生になると「食べ物」の比重が減り、そのほかの支出項目が増える。

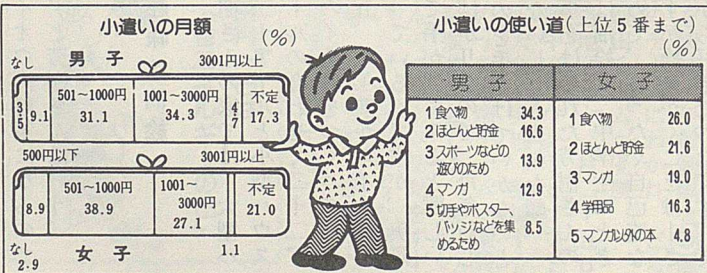
遊びと消費

将来の暮らし方

男女とも「趣味にあった生活」がトップ
「趣味にあった暮らし」がトップで男女とも約3割。男女の差の大きいものは「いい人と結婚して楽しく暮らす」が女子は男子の約3・5倍。「金持ちになりたい」は男子が多く、女子の2倍。



子供の小遣いの額と使い道(小学5、6年生)



イオウ病の研究する森作さん

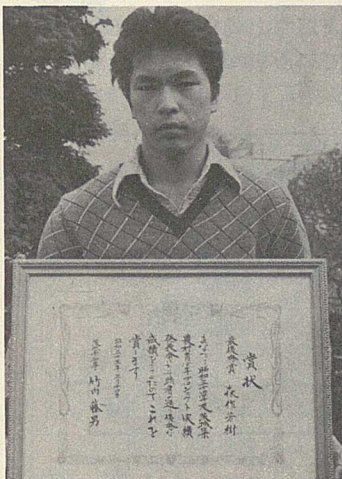
連作障害

県発表会で最優秀賞に

谷島の農村青少年クラブ員森作芳樹さん（二十二歳）は、イオウ栽培に生じる連作障害として最近目立つようになったイオウ病の調査と対策に取り組んでいます。その内容を、さる三月十四日に水戸市県民文化センターで行われた「茨城県農村青少年プロジェクト実績発表会」で報告し、見事最優秀賞に選ばれました。

高校の時全国大会出場を経験

プロジェクト実績発表会は、若い農業後継者の方たちが、日常の農業や生活面でおこるいろいろな問題を解決するために実践を通して行う学習活動を発表し合うもの。当町では、十一月の産業文化祭に農業後継者のついでで毎年発表会が行われています。昨年の文化祭に、芳樹さんは『イオウ病におけるイオウ病対策』と題して発表を行い、最優秀賞に選ばれ郡大会に進



「実際に自分で手がけてみると難しいことばかりで」と語り、さらに意欲を燃やす芳樹さん

が、普だんの練習のときよりも上出来で満足のいく発表ができたんです。高校（石岡一高園芸科）三年のとき校内意見発表会に出て最優秀になり、全国大会へ行ったことがあるので、あがったことはなかったですね」と、そのときの様子を芳樹さんは話してくれました。

効果あつた太陽熱利用の殺菌

芳樹さんは農業日誌をかかさずつけている。『イオウ病におけるイオウ病対策』も、このきちよう面な性格と研究熱心の成果で、イオウ病において致命的といわれるイオウ病について、まず発生原因とその防除の解決策をさぐることにポイントをおいた。取りくむきっかけとなった

趣味は油絵

芳樹さんの家では、大型ハウス二十アールと小型ハウス二アールの合わせて二十二アールのイオウをつくっている。十五、六年前からイオウをつくっているんですが、実際に自分で手がけてみると難しいものを手がけていかなければならない」と真剣な顔。仕事をなれた芳樹さんの趣味は油絵。「中学生のときに始めて、まったく自己流なんです。絵をかくことは小さい頃から好きだったんです。でもなかなかヒマがなくて」といい、目下のところ飛行機に凝り、本をみながらデータを調べるのが楽しみとのこと。今後の抱負は「いまのところイオウの品質を良くすることと反あたりの収量を増やしたい」と。課題は、イオウゴフザリウム菌と温度・土中の栄養状態の関係についてさらに追求していくことと、太陽熱利用土壌消毒の実施によってイオウ病を根絶したい、とさらに意欲を燃やしています。

農業委員会だより 相続等の登記はお早目に

現在の不動産登記法では、登記は義務とはなっていない。従って相続したり買ったりしても、めんどろだというので登記をせずにそのままにしておくケースがよくあります。

登記をしないでも、実質的に所有、使用していれば、当然権利がある訳です。農業委員会の農地法関係の申請も全て登記簿の写しをつけてもらっています。相続登記未了の農地は、登記をしなければ所有権移転もできない。

登記をしないでも日常生活に直接影響はありませんが相続未了の土地などは放っておくとますます複雑になり、イザという時に困ることになります。買った場合は売主に登記義務がありますので、すぐ登記してもらい、相続でもめんどろがらず早めに登記しましょう。

体育だより



- ▼四月の体協行事
- 4・10 体育指導委員会
- 4・12 体育推進員代表者会
- 4・20 ソフトボール審判講習会
- 4・24 社会人野球大会代表者会
- 4・26 体育協会理事会
- 中野大二朗町体協会長が、県軟式庭球連盟会長に就任さ

れました。○四月下旬に体協の年間行事をお知らせします。体協一

▼体育推進員会の昭和五十四年度事業

- 玉川地区：十二月二日に玉造中グラウンドでソフトボール大会を実施。A・Bの二ブロックにわかれ熱戦を展開。どちらも井上チームが優勝。
- 手賀地区：三月十六日に町民グラウンドでソフトボール大会を実施。年齢制限と制限なしのチームにわかれ、どちらも新田チームが優勝。
- 玉造地区：十一月二十五日に玉造中グラウンドでソフトボール大会を実施。参加十チームのうち内宿チームが優勝。



(商工)会(だ)より 今年度より各貸付利率

を引上げ

国民金融公庫貸付利率改正

- 一、普通貸付（旧）八・二％（新）八・六％
- 二、経営改善貸付（旧）七・〇％（新）七・二％

この制度は商工会の実施する小規模企業経営改善普及事

業における経営指導を金融面から補完し、経営改善普及事業の実効性を確保するため、小企業者が経営改善を行うに当って必要とする、小口資金を商工会長の推せんに基づき、国民金融公庫が無担保、無保証人で低利に融資し、小企業者の経営改善を促進すること

※只今、経営改善資金融資受付実施中。六月十日締切りですが、貸付枠がなくなり次第締切らせて頂きますので、ご利用の方はお早めにお申し込み下さい。

自治金融制度利率改正
今年度より利率年七％から年八％に引上げられました。

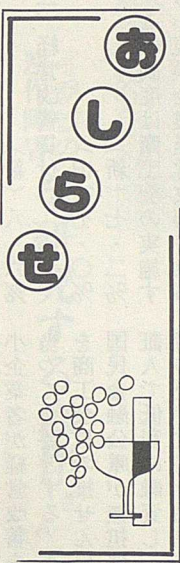
①貸付対象

- 設備資金 三〇〇万円迄 四年以内
- 運転資金 三〇〇万円迄 三年以内
- ②貸付限度額 設備資金 五〇〇万円 運転資金 三〇〇万円
- ③貸付期間 設備運転ともに六〇ヵ月以内。

今年度も皆様にご利用頂けますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



毎月一日は「省エネルギーの日」



国民年金だより

年金権がよみがえる

最後のチャンス

将来、歳をとっても年金がうけられない無年金者や年金はうけられないが、保険料を滞納した期間が長いと、六十歳からうける金額が少額と見込まれている方を救済するための「特例納付制度」は昭和五十三年七月から二年間という期限つきで実施されていますが、早いもので一年九カ月が過ぎてしまいました。

この間に、数多くの方が特例納付制度を活用して年金権を確保しています。

この制度も今年の六月三十日までで、残された期間はわずか二カ月です。過去に二回特例納付制度が実施されましたが、今回が最後の措置でありますので、このチャンスを有効に活用して失いかけてい

る年金権をとりもどしましょう。

「特例納付制度とは」
明治四十四年四月二日以降生まれた方が、昭和五十三年三月以前の国民年金に加入しなければならぬ期間があるいは加入しなかった期間あるいは加入はしたが、保険料を滞納したため、時効によって保険料を納められない期間について、一カ月につき四千円で特例的に納付できるものです。

「貸付制度があります」
経済上の都合により、特例保険料を納めるのが困難な方に資金の貸付制度が実施されています。

借りられる額は、特例納付に要する額の二分の一以内で二十五万円を限度としてい



特殊切手発行 プログラム(4月～9月)

昭和55年度

- | | |
|-------|------------------|
| 4月21日 | 切手趣味週間 |
| 4月28日 | 日本の歌シリーズ第5集 |
| 5月12日 | 近代美術シリーズ第6集 |
| 5月17日 | 練習帆船日本丸・海王丸50年記念 |
| 5月24日 | 国土緑化運動 |
| 5月31日 | 消防100年記念 |
| 6月 | 日本の歌シリーズ第6集 |
| 7月 | 近代美術シリーズ第7集 |
| 7月23日 | ふみの日 |
| 8月2日 | 第16回国際昆虫学会議記念 |
| 8月25日 | 国際地理学会議国際地図学会議記念 |
| 9月 | 日本の歌シリーズ第7集 |

(郵便局から)

公民館俚謡講座

宿題「折句」くさもち
雲か霞か桜の花か 模糊と
浮かんた竹生島 男庭令音
暮れる大島さざ波寄せて
燃えてはかなく散る椿

成島正花
来るぞ夕立さつさと逃げよ
森を通らず近道を 岡野竹堂
国に捧げた盛りの青春の
杜の墓標に散る桜

鈴の家秋扇
くわえたばこで坂道行けば
森の中から父のこえ
苦労したのもさりと忘れ
持った世帯に力湧く

橋本まさお
宿題「高」詠込み
百舌の高音に小枝もゆれて
散ってわびしい柿紅葉

さとう房子
作らなかつた白菜だけが
今年しや皮肉なばか高値

成島けんじ
高い野菜も自給で足りる
住めば都の過疎の村

男庭翠峰
高い理想を空路に乘せて
旅も頼母しスチュワーデス

山口 恒
東風が誘えば心も折れて

出生・死亡・婚姻などの届出

には職業の記入を

昭和五十五年四月一日から昭和五十六年三月三十一日までの間に出生・死亡・死産・婚姻・離婚といった人口動態事象が、職業によつてどのような差異があるのかを明らかにするため、人口動態職業・産業別統計を作成します。

届け出に使う「届書」は、役場に備えてあり、定められた事項を記入したうえで提出します。とくに、職業・産業の書き方については、『出生届・死亡届・死産届・婚姻届・離婚届をされる方』に願ひが窓口で備えられております。これを参照のうえ、正しく書いてください。

職業を「公務員」・「会社

中小企業融資の

ごあんない

厚生省では、届書に書かれた内容をもとに、人口動態統計を作っていますが、この人口動態統計は、国勢調査の結果とともに、わが国の人口に関する基礎的な資料として広く利用されています。

昭和五十五年度は、さらに職業・産業についても調査し、

ただいま県では、中小企業のみなさん方の経営の合理化を促進するため、設備資金の融資制度を設けています。お気軽にご利用ください。

中小企業設備近代化資金



県内に工場を有し、企業の業種及び設備が制度に該当した場合受けられます。

- 貸付期間 四年六カ月
- 貸付損料 年利率五%
- 貸付額限度 一企業当り二十万円、一千五百万円まで
- 貸付の方法 買取予約付貸借契約による割賦販売
- 保証金 貸付設備価格の一〇%
- 支払方法 四年六カ月の均等半年賦払
- 貸付申込期間 四月二十日から九月三十日まで
- 申込先 町商工会

くわしいことは役場企画商工課または商工会へ。

無題即喰
潔くゆたかな心でつくる
それが正調俚謡の道

男庭翠峰

高い山根の雪解ける

長峰幾代
宿題「低」詠込み
悪の芽生えの低年令化 家族対話でつみとろう

成島けんじ
笑顔絶やさず愛敬あつて
低い姿勢の嫁御寮 男庭令音

男庭令音
梅に來たのはうぶ鶯か 低い初音も舌足らず 本沢治水

本沢治水
席題「夢」詠込み
女心のふくらむ夢を 秘めているやら福寿草 長峰幾代

長峰幾代
赤いハートのポッケの中に
や 可愛い園児の夢がある

夜蝶
高い望みも夢ではなくて
晴れて合格さくら咲く

男庭翠峰
夢にまで見た温泉の里に
二人連れ立つ春麗ら

橋本まさお
故郷がなつかし夢追い酒の
唄がきこえる春の宵

成島正花
席題「友」詠込み
あせた卒業写真を出して
若き思い出語る友

夜蝶
合つてうれしや心が通う
俚謡が取り持つ友がある

成島正花
無題即喰
潔くゆたかな心でつくる
それが正調俚謡の道

くちしの豆知識

こどもの

おやつ

間食は、一日三回の食事ではとりきれない栄養を補うためだけではなく、活動の激しい幼児の生活に休息と楽しみをつくり出し、喜びとるおいを与えるものです。

おやつ時間
年少幼児の場合
合は午前・午後の二回、年長幼児の場合は午後一回がよいでしょう。次の食事との間は



二時間くらいあけて、おやつを食べたために食事をとらないとか、おなかがいっぱいというようなことが起こらないようにしましょう。

おやつによいもの
牛乳・乳製品（チーズ・ヨーグルト）や、卵や牛乳を材料にしたゼリー・プディングなどが消化もよく、たんぱく質やミネラル・水分の補給にも役立ちます。穀類を材料とした製品（パン・ビスケット・せんべいなど）や、生のままの野菜・果物、加工した缶詰、果汁、干し果物なども上手にとりあわせましょう。

休・祭日当番医

4/27	日曜日	金塚医院	☎50556
4/29	天皇誕生日	根本医院	☎50538
5/3	憲法記念日	方波見医院	☎50551
5/4	日曜日	関野医院	☎60102
5/5	こどもの日	金塚医院	☎50556
5/11	日曜日	塙医院	☎50044
5/18	日曜日	方波見医院	☎50551

（診療時間）午前9時～午後4時まで

色彩のけげばしいもの、水分量が多く微生物の繁殖しやすいようなものは避けましょう。また、あめ・チョコレート・キャラメルのように砂糖の多いものや、油脂の濃厚なものは与えすぎないようにしましょう。近ごろ出まわっている、口あたりのよいスナック類も、こどもの望むまま不規則に与えることは避けましょう。

誕生おめでとう
おめでとうございます



出産

（2月）

とこ	保	続	赤
ところ	護	柄	ちゃん
中山	加藤	長女	ゆり
上山	富田	二男	美
加茂	萩原	長女	美
小座山	田中	二女	美
緑ヶ丘	寺内	長女	留美
荒宿	谷田	三男	里美
柄貝	箕輪	長男	宏
八木蒔	遠藤	長男	平
泉	神俊	一俊	幸

おちみき
おとげます

死亡

（2月）

とこ	年	とこ
氏名	齢	ところ
篠塚	六四	新井
小島	九〇	諸井
植田	七六	芹沢
後藤	七六	羽生
阿部	七〇	根古屋
立木	一〇一	沖洲
栗林	九〇	羽生
理峯	二三	新田
宮内	四九	羽生
中田	六〇	柄貝
萩原	八八	加茂
高崎	八七	羽生
滝田	五七	上宿
原田	四三	八木蒔
根本	七八	西連寺
岡里	三五	新宿

編集後記

○新年度に入りました。予算につきましては四七ページに、その内容をご紹介します。町政の柱となる「第二次振興計画」の策定をするほか、現在工事のため町民の皆さんにご不便をおかけしている新庁舎の完成、さらに図書館建設と、八〇年代にむけた新しい文化的な町づくりへの第一歩をふみだします。

○四月は時期的に天候の変化がはげしい月で、体調をくずしやすいときです。健康は自分自身で管理する心構えが大切で、「十八歳になったら必ず検診は受けるようにする」（保健婦）ことだそうです。成人病が増えている折でもあり、体にはご自愛を。

○皆さまからの「声」をお寄せください。また、お気づきのことがありましたら広報係までお知らせください。情報提供も合わせてお願いします。

